



内閣府（防災担当）

噴火時等の避難計画の手引き作成委員会（第10回）

議事要旨

1. 日 時

平成31年3月5日（火）15:00～17:00

2. 出席者

池谷座長、石原委員、尾形委員、河野委員、山口委員（代理：菊島）、吉本委員 他

3. 議 題

- (1) 避難計画策定の現状と今年度の対応について
- (2) 避難計画策定の取組み事例集の更新案について
- (3) 避難促進施設の指定及び避難確保計画作成の現状について

4. 議事要旨

- 各委員から、以下をはじめとする幅広いご意見をいただいた。
 - ・ パッケージツアーの利用客等、様々なスタンスの登山者も増えてきており、登山前に登山の危険性等について周知することが重要。
 - ・ 避難経路について、スキー場等、夏冬で人の立ち入る場所が異なる場合のルートについて検討することも必要。
 - ・ 各々の記載事例について、登山者向けか住民向けか、噴火発生前なのか発生後なのか等、事例が対応する対象者や場面が分かりづらい点があるので記載の仕方に整理が必要。
 - ・ 避難促進施設による避難確保計画の作成についても、各自治体では悩んでいるところが多いため、既に作成された事例について、できるだけ多く参考として紹介することは重要。

以上